

# 北九州市の『産・学・官』が連携した 第9回 建築構造系講演会



耐震対策・シェル構造・エンジニアリング技術が拓く建築 について



- 1) 北九州市の「耐震対策」について
- 2) シェル構造の強さの秘密から減衰まで
- 3) 中間階免震を有する小倉駅前再開発など

産・学・官が連携して  
学生の建築設計人材への移入や技術力の向上を  
意図して講演会を企画しました  
構造設計を通して、設計の面白さ、その魅力を知って頂ければと思います

主催 (一社)日本建築構造技術者協会  
九州支部 北九州地区会  
共催 北九州市  
後援 (公社)福岡県建築士会北九州地域会  
(一社)福岡県建築士事務所協会  
北九州支部  
(公社)日本建築家協会  
九州支部 北福岡地域会  
北九州建築設計監理協会  
北九州設備設計監理協会  
関係大学 北九州市立大学  
九州工業大学  
西日本工業大学  
九州職業能力開発大学校

開会挨拶 13:30~  
JSCA九州支部北九州地区会 幹事 牛尾 忠信

北九州市の耐震対策 ~14:00 (20分)  
建築指導課建築安全推進担当 係長 後藤 秀一 様

シェル構造の強さの秘密から減衰まで 14:00~15:00 (60分)  
日本大学名誉教授 総合資格学院特別顧問 新宮 清志 様

**講演概要** まず、シェルの定義、分類、応用分野、実際の建物への応用例を紹介する。次に、シェル構造は何故強いのか、簡易実験を通して理解していただく。更に、減衰評価の歴史的経緯、いくつかのシェル・空間構造の減衰評価、50数棟の建物の減衰傾向分析や今後の展望などを示す。

質疑応答+休憩 20分程度

~中間階免震を有する小倉駅前再開発など~15:10~16:40(90分)  
株式会社竹中工務店 九州支店 設計部  
構造1グループ長 西村 章 様

**建物概要** 小倉駅南口東地区第1種市街地再開発事業  
本事業は、北九州市の玄関口であるJR小倉駅の駅前広場に隣接する約0.63haの区域において再開発事業により、都市計画道路等と施設建築物を一体的に整備し、土地の高度利用と都市機能の更新を図るものです。  
低層部(事務所、店舗)を制震構造とし、高層部(住宅)を中間階免震で支持する構造としている。

質疑応答他 10分 17:00終了



小倉駅南口東地区再開発事業

開催日時 平成30年11月16日 (金)

午後1時30分 ~ 5時00分 受付:午後1:00~

会場 九州工業大学 百周年中村記念館 2階 大ホール

北九州市戸畑区仙水町1-1

参加費 1,000円 定員 150名 ※行政関係者、学校関係、学生などは無料

お申込方法 次頁の「参加申込書」をご覧ください。お申込は 10月31日(火)までに

お問合せ先 TEL 093-661-4973 (株)松尾設計 牛尾

申込み先 JSCA北九州地区会 幹事 (株)松尾設計 担当:牛尾  
産学官 講演会 受付アドレス :

FAX 093-661-9505  
t-ushio@mcon.co.jp